



# グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム

地域社会調査の結果について記入し、グローバル補助金申請の際にアップロードしてください。

地域社会の強み、弱み、ニーズ、リソースを調べることは、効果的で持続可能なグローバル補助金プロジェクトの立案に欠かせない第一歩です。調査にあたっては、「[地域調査の方法](#)」もご参照ください。

人道的補助金または職業研修チームのためのグローバル補助金の申請には、地域社会の調査を実施してその結果を報告することが義務づけられています。調査結果の報告用にこのフォームをご利用ください。活動の恩恵を受けるそれぞれの地域社会や施設（例：学校、医療システム、村など）について、個別のフォームにご記入ください。記入する情報は最新のもので、該当する地域社会に関するものである必要があります。地域社会調査の実施費用をグローバル補助金で賄うことはできませんが、地区補助金の資金を活用できます。

## 地域社会の概要

このプロジェクトが実施される地域社会の特徴（地理的な情報、主な収入源、人口、教育と医療へのアクセス状況など）をご説明ください。

台湾の透析人口の発生率及び増加率は世界一とされています。台湾住民は慢性腎臓病に対する認知が低く、民間療法の依存によって多くの方が自覚症状のないまま悪化してしまうことがあります。特に台湾の住民は固定の雇い主を持たない労働者、自営業の割合が高く、年一度の健康診断に対する認識が薄く、200万ぐらいの慢性腎臓病予の備軍の存在が予想されています。

調査を実施中、地域社会の誰と話しましたか。地域社会と受益者の代表として少なくとも2名、ロータリーとかわりのない人（教師、医師、地域社会のリーダーなど）が話し合いに参加すべきです。

今回のプロジェクトの協力団体～財団法人腎臓病防治基金会は過去板橋及び宜蘭の両地域を選定して、5回ぐらいの腎臓病スクリーニング検査を行った結果、約450名の住民の参加の中で、70名の腎臓機能異常患者が発見されました。全国の腎臓異常率の12%より高い数値を示しました。このデータベースに基づいて今回のプロジェクトを立案しました。

過去1年以内で、話し合いはいつ行われましたか。

(1) 2022年8月31日、板橋南区ロータリークラブ（台湾）と熊本東南ロータリークラブ（日本）とZOOM会議をしました。グローバル補助金プロジェクトに関して話し合いました。

(2) 2023年3月15日、熊本東南ロータリークラブは会長および会長エレクト、会長のミニエお含めて10名ぐらい台湾を訪れて、板橋南区ロータリークラブに訪問しました。対面でプロジェクトに関して話し合いました。

(3) 5月に2回のZOOM会議をしました。

どのような方法で、地域社会のメンバーから情報を集めましたか（地域社会の会合、インタビュー、フォーカスグループなど）。

2022年、財団法人腎臓病防治基金会によるスクリーニング活動を実施しました。

参加者：441名になります。

フォーカスグループ：屋台の店主および従業員、自営業、フリーランス、タクシー運転手、社会的弱者など。

## **対象となる人びと**

このプロジェクトで直接的な恩恵を受けるのは誰ですか。恩恵を受けるグループを挙げてください（学校、病院、職業研修センター、協同組合、村など）。

屋台の店主および従業員、自営業、フリーランス、タクシー運転手、社会的弱者など。

恩恵を受ける人／グループを特定するために、どのようなプロセスを用いましたか。ご説明ください。

台湾の衛生福利部（厚生労働省）及び財団法人腎臓病防治基金会のデータを利用しました。

## **地域社会の強み、ニーズ、優先事項、プロジェクトの立案**

地域社会の調査で、地域社会の人びとは、自分たちにとってどのようなことが大切であると述べましたか。ご説明ください。

健康な体で、家計を維持することです。

地域社会の強みとリソースにはどのようなものがありますか。ご説明ください。

今回選定した両地域ともに、信頼できる総合病院（双和病院、博愛病院）の協力を得ることで。また腎臓病に対して積極的に活動している財団法人腎臓病基金会の豊富な経験及びデータベースの今回のプロジェクトの心強い存在です。

地域社会の人びとの行動様式、スキル、知識について、どのような課題や不足が見られますか。ご説明ください。

台湾住民は健康診断および慢性腎臓病に対する認知率は人口の10%以下といわれています。臨床的に慢性腎臓病患者自身は腎臓病に関する知識が不十分のため、病院における治療を拒んだり、根拠のない民間療法を取り入れたり、早期治療の貴重な機会を失われることもあります。また台湾の労働人口は個人事業者割合が高く、そして政府の政策の影響もあり、健康診断を軽視している部分もあります。慢性腎臓病の主因の糖尿病などの早期発見、早期治療は大きな社会課題になっています。

プロジェクトはどのような問題に取り組みますか。また、これらの問題に対して、地域社会は現在どのように取り組んでいますか。

将来的に腎臓透析に苦しむ患者を減らすためには、プロジェクトの実施による早期診断、早期発見、早期治療のスクリーニング検査および生活習慣病予防セミナー、慢性腎臓病に対する宣伝教育の実現は必要です。現在財団法人腎臓基金会の活動により、宣伝教育セミナーを実施しています。

プロジェクトの立案に関する詳細、およびプロジェクトがこれらの問題をどう解決するかを、具体的にご説明ください。

プロジェクト参加者間で定期的なフォローアップ、追跡を行い、早期発見、早期治療に対する喚起の効果を期待されます。また、プロジェクトで蓄積したデータに基づき衛生福利部そして小規模企業、個人事業主などに対して健康診断の重要性を訴えて行きます。

ロータリーによる関与が終了した後のプロジェクトの長期的計画をご説明ください（監督、財務責任、期待される行動様式の変化など）。

熊本東南ロータリークラブは板橋南区ロータリークラブ（台湾姉妹クラブ）との綿密の連携で、プロジェクト実施後更なるモニタリング、追跡などを継続します。

## 環境アセスメント（「環境」と「水と衛生」にかかわる全プロジェクト）

現在、地域社会の土壌、大気、水資源、生態系にとって最大の環境上の脅威は何ですか。

プロジェクトに関連する文化的慣習（農業技術や伝統など）を挙げてください。

プロジェクトの結果として、どのような環境変化が生じると予想しますか（好ましい変化と好ましくない変化の両方を含む）。

--